

平成 23 年度 決算 に 係 る  
定 期 監 査 調 書

平成 24 年 5 月

鳥取県男女共同参画センター

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	1頁
4	職員の定員、現員調べ	1頁
5	役付職員の調べ	2頁
6	主な事業に関する調べ	3頁
7	収入証紙取扱額調べ	10頁
8	収入事務処理状況調べ	10頁
9	収入未済額調べ	10頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	10頁
11	不納欠損額調べ	10頁
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	11頁
13	工事請負費調べ	26頁
14	財産に関する調べ	26頁
15	財産の貸付及び使用許可調べ	27頁
16	借受不動産明細調べ	27頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	27頁
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	27頁
19	寄附物件の受納状況調べ	27頁
20	備品の処分状況調べ	27頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	27頁
22	普及啓発・人材育成事業等の概要	28頁
23	情報収集・提供事業の概要	30頁
24	相談事業等の概要	31頁
25	活動・交流の支援の概要	31頁
26	鳥取県男女共同参画推進員申出	32頁
○	意見、要望等	33頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

局（所）名	係（担当）名	課の主な所掌事務
男女共同参画センター		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 男女共同参画社会の形成に関する情報の収集及び提供に関すること。</li> <li>・ 男女共同参画社会の形成に関する講習会の開催及び指導者の育成に関すること。</li> <li>・ 男女共同参画社会の実現を目的とした団体及び個人に対する活動拠点の提供並びにこれらの相互の交流及び連携に関すること。</li> <li>・ 性別による差別的な取扱いその他男女共同参画社会の形成を阻害する要因となっている問題に係る相談に関すること。</li> <li>・ 男女共同参画推進員事務局</li> </ul>

4 職員の定員、現員調べ

（平成24年5月1日現在）

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計			備考
	当該年度	23.4.1現在	当該年度	23.4.1現在	当該年度	23.4.1現在	当該年度	23.4.1現在	23.4.1現在	
定員	4	4					4	4	4	所長1 次長兼企画員1 企画員2（課長補佐級1、係長級1）
現員	4	4					4	4	4	
過不足(△)	0	0					0	0	0	
臨時職員	0	0					0	0	0	
非常勤職員	10	10					10	10	10	アドバイザー1 専門員1 相談員6 非常勤（事務）2

## 5 役付職員の調べ

(平成24年5月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
所長	大西 孝弘	年 1	月 11	
次長兼企画員	奥田 益春	3	1	出納員
企画員	入江 隆明		1	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概	要																																										
<p>共同参画時代の自分磨きセミナー</p> <p>決算額 1,137千円</p> <p>(財源内訳)</p> <p>国庫支出金 768千円</p> <p>一般財源 369千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 今まであまり男女共同参画について学習する機会がなかった人たちが、興味を持って参加できるような場をつくることで、理解者の裾野拡大を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 年間(7月～3月)をとおして6回のセミナーの開催を予定している。 6回のうち3回は鳥取県男女共同参画をすすめるネットワークに委託した。 開催場所は県内東・中・西部。</p> <table border="1" data-bbox="384 577 1485 1234"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>テーマ</th> <th>講師</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>安心出来る家族をつくるために～DV・虐待をみつめながら～</td> <td>信田さよ子さん(原宿カウンセリングセンター所長)</td> <td>7.30(土)</td> <td>米子コンベションセンター</td> <td>67名</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>就職最前線！私にとって「働く」ことの意味とは？</td> <td>福井正樹さん(NPO法人KiRALi代表理事)ほかパネラー5名</td> <td>10.28(金)</td> <td>鳥取大学地域学部棟</td> <td>29名</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>次世代育成 スマート有権者！</td> <td>奥村有紀子さん(「市民必携@議会のトリセツ」編集長)</td> <td>12.4(日)</td> <td>鳥取ガス「サルータ」</td> <td>40名</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>男女共同参画講談～爆笑女と男の本音トークバトル</td> <td>旭堂南湖さん(講談師)ほかパネラー3名</td> <td>1.8(日)</td> <td>米子市文化ホール</td> <td>80名</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>一人一人が幸せな社会のために地域社会のあり方</td> <td>高橋謙司(鳥取県企画部長)ほかパネラー5名</td> <td>1.15(日)</td> <td>倉吉交流プラザ</td> <td>70名</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>これなら出来るを見つけよう！ 災害と男女共同参画</td> <td>相川康子さん(NPO政策研究所代表理事)</td> <td>3.3(土)</td> <td>倉吉交流プラザ</td> <td>38名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※○数字は、鳥取県男女共同参画をすすめるネットワークへの委託分</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 男女共同参画センターが主催するセミナーについて、新たに鳥取大学キャリアセンターの後援を受けて実施したり、昨年3月の東日本大震災の際、大きな課題となった「災害時における男女共同参画」をテーマに盛り込んだ。</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業から見えてきた課題に関するDV・虐待等を取り上げた企画が参加者数の増加に繋がった。</li> <li>・鳥取大学で開催したセミナーは、昨年の内容を充実させたことで、今後の生き方に迫るディスカッションの内容に深みが生まれた。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマにより対象者を絞った広報が必要である。対象者の参加しやすい曜日・日時をリサーチし、設定する必要がある。</li> <li>・テーマによっては30名規模のセミナーを数回開催するなど、参加対象者によって柔軟な開催を検討する必要がある。</li> <li>・年度の後半に開催日が集中することのないよう、諸団体との連携や企画が必要である。</li> </ul>	回	テーマ	講師	開催日	会場	参加者	1	安心出来る家族をつくるために～DV・虐待をみつめながら～	信田さよ子さん(原宿カウンセリングセンター所長)	7.30(土)	米子コンベションセンター	67名	2	就職最前線！私にとって「働く」ことの意味とは？	福井正樹さん(NPO法人KiRALi代表理事)ほかパネラー5名	10.28(金)	鳥取大学地域学部棟	29名	③	次世代育成 スマート有権者！	奥村有紀子さん(「市民必携@議会のトリセツ」編集長)	12.4(日)	鳥取ガス「サルータ」	40名	④	男女共同参画講談～爆笑女と男の本音トークバトル	旭堂南湖さん(講談師)ほかパネラー3名	1.8(日)	米子市文化ホール	80名	⑤	一人一人が幸せな社会のために地域社会のあり方	高橋謙司(鳥取県企画部長)ほかパネラー5名	1.15(日)	倉吉交流プラザ	70名	6	これなら出来るを見つけよう！ 災害と男女共同参画	相川康子さん(NPO政策研究所代表理事)	3.3(土)	倉吉交流プラザ	38名	
回	テーマ	講師	開催日	会場	参加者																																							
1	安心出来る家族をつくるために～DV・虐待をみつめながら～	信田さよ子さん(原宿カウンセリングセンター所長)	7.30(土)	米子コンベションセンター	67名																																							
2	就職最前線！私にとって「働く」ことの意味とは？	福井正樹さん(NPO法人KiRALi代表理事)ほかパネラー5名	10.28(金)	鳥取大学地域学部棟	29名																																							
③	次世代育成 スマート有権者！	奥村有紀子さん(「市民必携@議会のトリセツ」編集長)	12.4(日)	鳥取ガス「サルータ」	40名																																							
④	男女共同参画講談～爆笑女と男の本音トークバトル	旭堂南湖さん(講談師)ほかパネラー3名	1.8(日)	米子市文化ホール	80名																																							
⑤	一人一人が幸せな社会のために地域社会のあり方	高橋謙司(鳥取県企画部長)ほかパネラー5名	1.15(日)	倉吉交流プラザ	70名																																							
6	これなら出来るを見つけよう！ 災害と男女共同参画	相川康子さん(NPO政策研究所代表理事)	3.3(土)	倉吉交流プラザ	38名																																							

事業名	概	要
<p>男の人生マネジメント事業</p> <p>決算額 295千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 295千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 男性が定年を迎えるときに、家事、育児、介護などの生活面や、地域社会で生きていくときに困ることなく、ゆとりややりがいを持って第2の人生を迎えるよう、男性の生き方講座を開催する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 委託先：特定非営利活動法人がいなネット</p> <p>①「男の人生復活祭 その壱 ～定年後の人生をよりよく生きていくために～」 8月7日 米子ホスピタウンゆうとぴあ広場 参加者 150名 (定年前の参加率38.9%、男性の参加率64.7%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「活力・魅力のある老人になるために」 講師：医療法人・社会福祉法人 真誠会 理事長 小田貢さん</li> <li>・ディスカッション「定年後の人生をよりよく生きていくために」 登壇者：医療法人・社会福祉法人 真誠会 理事長 小田貢さん ：子育て支援ネット代表 松本寿栄子さん</li> <li>・体操・簡易体力測定、健康クラブ体験、認知症タッチパネル、健康チェック診断、地域のボランティアとサークル活動紹介、アトラクション</li> </ul> <p>②「男の人生復活祭 その弐 ～定年後の人生をよりよく生きていくために～」 10月23日 米子市文化ホール 参加者 130名 (定年前の参加率63.0%、男性の参加率56.8%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演「定年後の生活設計一聞かないと損する年金の話」 講師：安酸社会保険労務士事務所 所長 安酸早苗さん</li> <li>・講演「知って納得！薬の常識・非常識」 講師：医療法人 真誠会 薬剤師 木村幸美さん</li> <li>・ディスカッション「定年後の人生をよりよく生きていくために」 登壇者：医療法人・社会福祉法人 真誠会 理事長 小田貢さん ：安酸社会保険労務士事務所 所長 安酸早苗さん</li> <li>・健康体操 体力測定、認知症タッチパネル、健康チェック診断、栄養相談</li> </ul> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規事業</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定年後の男性を対象とした生き方に関する事業は今回が初めてであり、多数の参加があった。</li> <li>・多くの男性の参加があり、男性の関心を定年後の生活に向けることができた。</li> <li>・アンケートを実施し、現役世代では定年後の生活に関する情報収集が進んでいないこと、また「介護」「地域社会での人付き合い」「資金面」に関する不安が大きいことがわかった。</li> <li>・「健康」「地域参画の必要性」「年金」に関することを中心に、男性の参加者へ情報を伝えることができた。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は、定年後の生活を考えていく必要性や、課題、それを解消するための情報伝達が主で、具体的な生活自立（家事、介護等）の技術向上に関する内容にまで至らなかった。今後は具体的な生活スキルの向上や、男性同士のネットワークづくりを進める内容が求められる。</li> </ul>	

事業名	概	要
まちを元気に する女性塾  決算(見込)額 640千円  (財源内訳) 一般財源 640千円	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 女性の視点や能力を生かした地域づくりを推進するため、特に今まで男女共同参画の取組みが進みにくかった地域における女性のエンパワメントとリーダー育成を図る。 県内4地域の団体へ委託し、団体、所在地市町村、男女共同参画センターの三者で協働して企画運営にあたる。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 倉吉男女共同参画推進会議「倉吉のあすをつくる女性塾」 〔1回目〕9月19日「明日へ語り継ぐ遺産―戦争と男女共同参画」倉吉交流プラザ70人 講師：福山琢磨さん（榊新風書房代表取締役社長） 〔2回目〕11月19日「女性のこころとからだ」倉吉交流プラザ50人 講師：葉山美紀子さん（ミオ・ファティリティ・クリニック看護師） 〔3回目〕1月29日「まちを元気にする男女共同参画」倉吉交流プラザ40人 講師：弥重節子さん（元記者）</p> <p>② 三朝町男女共同参画推進会議「チャレンジみささ」 〔1回目〕10月23日「三朝町の現状と課題」三朝町総合文化ホール30人 講師：吉田秀光町長 〔2回目〕11月14日「鹿野町へ視察研修」鹿野町30人 講師：佐々木千代子さん（いんしゅう鹿野まちづくり協議会理事長） 〔3回目〕1月21日「元気な町にするには」三朝町総合文化ホール24人 講師：福間祐子（しまね女性センター事業課副課長） 〔4回目〕2月25日「これからの三朝町について語ろう！」三朝町総合文化ホール14人 進行：よりん彩企画員</p> <p>③ 境港市女性団体連絡協議会「防災・災害復興における男女共同参画」 〔1回目〕11月19日「ジェンダーの視点から防災・災害復興を考える」 境港市市民会館 100人 講師：山地久美子さん（関西学院大学災害復興制度研究所） 〔2回目〕2月25日「防災カードづくり―家族や地域の安全・安心について考えましよう！」境港市市民会館 60人</p> <p>④ 日野郡男女共同参画連絡会「踏み出そうわたしから つながろうあなたと」 〔1回目〕11月5日「日野郡まち自慢ツアー」 日野郡江府町、日野町、日南町 30人 〔2回目〕2月26日「踏み出そうわたしから つながろうあなたとPart2」 日野総合事務所 50人 講師：加藤尚子さんほか（松江田和山サポートクラブ）</p> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・新規団体2（境港市、三朝町）、継続団体2（倉吉市、日野郡）とし、新規団体にはまちづくりに取り組むきっかけづくりを、継続団体には昨年度の実績を踏まえ、さらに取組みの深化、前進を支援することとした。</p> <p>ウ 成果 ・審議会等委員への女性登用の気運が高まった。（倉吉市） ・町の行政施策に対する関心が高まり、具体的な提言に繋がろうとしている。（三朝町） ・自分の住む町に対する誇りと愛着が育まれ、歴史や風土を見直そうという気運が出てきた。（日野郡）</p>	

事業名	概要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防災や災害復興分野における男女共同参画の必要性が理解され、防災組織の男女の役割分担を見直したり、防災会議に女性を入れようという動きが生まれた。(境港市)</li> <li>・ まちづくりへの男女共同参画の必要性に対する理解が進んだ。(全団体)</li> <li>・ まちづくりに関心を持ち、活動している住民同士の交流が図られた。(全団体)</li> <li>・ それぞれの市町における課題を明確にとらえ、適切なテーマで、創意工夫して取り組み、また行政機関や関係者との渉外を経験することで、女性の企画運営力、連絡調整力が向上した。(全団体)</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ メンバーのみの活動になってしまいがちで、対象者やメンバーが広がりにくい。</li> <li>・ 団体関係者の人材育成は図られるが、地域に眠る人材の発掘やメンバー以外の人材育成につながりにくい。</li> <li>・ 事業を実施することが目的となってしまう、地域活性化のための具体的な次の一歩を踏み出すことが難しく、目に見える成果が上がりにくい。</li> </ul>



事業名	概	要
<p>県民企画による人材育成協働事業</p> <p>決算(見込)額 570千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 570千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 民間の発想や専門性、経験等を活かし、男女共同参画を推進することのできる多様な人材を養成する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 すぐれた企画を提示した団体へ実施を委託し、男女共同参画センターと協働で事業を行う。</p> <p>①特定非営利活動法人K i R A L i「実践的講師養成講座」 講師：榎本千里(株式会社ワークライフバランス加盟コンサルタント) 福井正樹(特定非営利活動法人K i R A L i代表理事)</p> <p>《基礎研修》 ※1～3回目の基礎研修会場は倉吉市上灘公民館</p> <p>【1回目】10/6 基礎講座(男女共同参画・ワークライフバランス) 10人参加</p> <p>【2回目】10/13 模擬プレゼン・10分間講演等 8人参加</p> <p>【3回目】10/20 ワールドカフェファシリテーター体験等 8人参加</p> <p>《インターン研修》</p> <p>【4回目】12/9 鳥取市「婚活セミナー」講師補助及び一部講師 指導：福井正樹 会場：ブランシェ(鳥取市内) 2人参加</p> <p>【5回目】2/7 三田市「ワークライフバランスセミナー」講師補助 指導：榎本千里 福井正樹 1人参加 会場：三田市男女共同参画センター</p> <p>【6回目】2/9 子育てを考える～リレーションポジウム講師補助及び講師との意見交換 講師：上智大学平尾桂子教授 常盤大学小崎恭弘准教授 指導：福井正樹 1人参加 会場：米子市文化ホール</p> <p>【7回目】3/5 企業研修での実践「ワールドカフェ」 1人参加 指導：福井正樹 会場：鳥取市内の企業</p> <p>【8回目】3/20開催予定 「NPOの学校」「NPOサミット」において2名が参加し、10名の講師陣との意見交換やセミナー補助を行う予定。 会場：とりぎん文化会館</p> <p>②クローバーキッズ「保育サポーター研修」</p> <p>【1回目】9/28 保育サポーターの心構え 講師：川上真由美(クローバーキッズ) 20人参加</p> <p>【2回目】10/26 障がいの理解 講師：三森秀明(米子市障がい者支援課) 18人参加</p> <p>【3回目】11/20 アニメーションと読み聞かせの基本 講師：倉光信一郎 (米子読書へのアニメーション実践研究会代表) 学校図書館司書 21人参加 ※アニメーションとは、本の読み聞かせの手法のこと。</p> <p>【4回目】1/18 子どもとのコミュニケーションの取り方とベビーマッサージ方法 22人参加 講師：森本美恵さん(アメーノ)</p> <p>1～4回目の会場は、米子市男女共同参画センターかぶりあ</p>	

事業名	概	要
	<p>【5回目】2/11～2/12 子どもへの大人の責任力講座 講師：遠矢家永子さん (NPO法人SEANGCR総括責任者) 会場：米子コンベンションセンター</p>	6人参加
	<p>③鳥取大学ワークライフバランス支援センター「メンター養成講座」</p>	
	<p>【1回目】9/7 コミュニケーションスキル、基本的カウンセリングスキル 講師：兼子幸一（鳥取大学医学部医学科精神行動医学教授）</p>	10人参加
	<p>【2回目】10/13 メンターとしての自覚と自己認識</p>	10人参加
	<p>【3回目】10/24 コミュニケーションスキル</p>	10人参加
	<p>【4回目】10/26 基本的カウンセリングスキル 2回目～4回目の講師：松下香寿美 (人材育成コンサルタント会社P-Create代表)</p>	10人参加
	<p>11月17日 メンター制度ワーキング 1月11日 メンター制度閉講式 1月16日～ メンター制度スタート 会場：鳥取大学医学部附属病院内</p>	
イ	<p>平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・より幅広い分野からの実践的な人材育成につながるように、実施団体の選定段階から、事業の効果や発展性、可能性などを審査し、実施計画書にもそれが反映されるようにした。</p>	
ウ	<p>成 果</p> <p>〔実践的講師養成講座〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークが多く取り入れられ、実践に近い形での研修が行われたので、参加者は緊張感をもって積極的に講座に臨んだ。</li> <li>・参加者はそれほど多くなかったが、目的意識を持って参加された方ばかりだったので、今後の講師としての実践が期待できる。</li> </ul> <p>〔保育サポーター研修〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・託児に関するさまざまなニーズに応えることができるような人材育成につながる研修ができた。実際にすぐに使える講座内容ばかりだった。</li> </ul> <p>〔メンター養成講座〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「メンターとはなにか」から始まり、専門の講師による実践的な講座で、参加者の意識も技術もどんどん高まっていった。</li> <li>・実際にメンターとして活動する人が養成され「メンター制度」がスタートしたことは大きな成果である。</li> </ul>	
エ	<p>課 題</p> <p>〔実践的講師養成講座〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者募集の期間が短く、幅広い広報ができなかった。</li> <li>・ファシリテーターとしての基礎を学ぶ3回の講座に連続して参加できないかたもあり、積み上げができなかったように思う。</li> </ul> <p>〔保育サポーター研修〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の会員だけでなく新規加入の会員も参加されることを期待していたが、それほど多くなかった。次年度以降も実践に活かせる内容での研修をさらに重ねていく必要がある。</li> </ul> <p>〔メンター養成講座〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「メンター制度」が形としてできあがりスタートしたので、いかにこの制度を生かしてよりよい職場づくりにつなげていくかが大きな課題である。</li> </ul>	

事業名	概	要												
<p>女性の相談にかかわる相談員等のための基礎講座</p> <p>決算額 397千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 397千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 女性の相談にかかわることの多い相談員や相談活動をしている者のうち、初心者や経験年数が浅い者を対象に、男女共同参画の視点に立って、よりよい相談・支援ができるよう資質向上を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 開催日・会場及び参加者</p> <table border="0"> <tr> <td>・東部会場</td> <td>平成23年10月24日(月)</td> <td>とりぎん文化会館</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>・西部会場</td> <td>" 10月25日(火)</td> <td>米子コンベンションセンター</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>・中部会場</td> <td>" 10月27日(木)</td> <td>倉吉未来中心</td> <td>23人</td> </tr> </table> <p>② 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師 加藤伊都子さん (フェミニストカウンセリング 塚 カウンセラー)</li> <li>・講義「男女共同参画の視点に立った相談の意義と役割」 ～ジェンダーの視点でケースを読み解くとは～</li> <li>・男女共同参画の視点に立った相談の意義とあり方</li> <li>・演習「相談対応演習」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談の実際 グループワークによる事例検討とロールプレイ</li> <li>・相談員のセルフケア</li> </ul> </li> </ul> <p>イ 平成23年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェンダーの視点を交えながら、具体的事例による非常に分かりやすい内容で、多くのヒントや気づき生まれ、受講者にも満足度の高い講座となった。</li> <li>・近年相談員のセルフケアが課題となっているが、講義の内容や参加者同士の交流によって、参加者自身が自分自身を客観的にとらえたり、自身への洞察を深めることなどのエンパワメントを図ることができた。</li> <li>・東日本大震災という大規模災害があった年でもあり、震災被害者等からの相談についての視点も盛り込むことができた。</li> <li>・身近な例によるジェンダーチェック等を通して、ジェンダーへの気づきやジェンダーが女性相談に影響していること等ジェンダーの視点が理解された。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が定員に満たなかった。参加した者からは、毎年開催という声もあるほど需要は高いので、講座の魅力についてわかりやすく訴える等集客の方法について更なる検討が必要である。</li> <li>・参加した者からの講座に対する需要が大きく、かつ、県全体の相談体制の底上げを図る上でも、継続して実施することが重要である。また、効果的・効率的に事業を行うためには、今後も、人権局が行う相談員講座との連携・調整が必要である。</li> </ul>	・東部会場	平成23年10月24日(月)	とりぎん文化会館	20人	・西部会場	" 10月25日(火)	米子コンベンションセンター	16人	・中部会場	" 10月27日(木)	倉吉未来中心	23人	
・東部会場	平成23年10月24日(月)	とりぎん文化会館	20人											
・西部会場	" 10月25日(火)	米子コンベンションセンター	16人											
・中部会場	" 10月27日(木)	倉吉未来中心	23人											

- 7 収入証紙取扱額調べ 該当なし
- 8 収入事務処理状況調べ
- (1) 分担金及び負担金 該当なし
  - (2) 使用料 該当なし
  - (3) 手数料 該当なし
  - (4) 財産収入 該当なし
  - (5) 諸収入 該当なし
  - (6) 現金の取扱状況 該当なし
- 9 収入未済額調べ 該当なし
- 10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし
- 11 不納欠損額調べ 該当なし

1.2 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ  
 (1) 負担金

(平成23年12月31日現在)  
 (単位:円)

予算科目 (目)	予算額令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備考
企画総務費	1,605,000	未来中心保守点検業務 等委託費用負担金	(財)鳥取県文化振興財団 鳥取県立倉吉未来中心	0.22% ~ 3.74%	23.6.13他	811,327	鳥取県立未来中心等の 管理運営費についで の覚書	管理面積按分
企画総務費	373,000	施設管理に関する委託 等負担金	(財)とっとりコンベンションビ ュー ロー	16.9%	23.10.18	373,000	観光政策課、交流推 進課、消費生活センタ ー、男女共同参画推進課 との管理運営経費に ついでの覚書	管理面積按分
支出額が10万円 未満のもの						2,000		鳥取県図書館協会 年間費
目計								
合計						1,186,327		

## (2) 補助金

予算科目 ( 企画総務費 )

## ① 国 補 分 該 当 な し

(平成23年12月31日現在)

## ② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の倉設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
男女共同参画活動 団体支援補助金 (23年度)	自己プロデ ュース会議 鳥取		150,000	23.6.3	—		概	23.6.28	150,000	
県内で活動する団 体が行う男女共同 参画に関する普及 啓発活動及び関連 事業で先駆的な取 組を補助する (公募により選定)			(補助率:10/10) 150,000	23.6.15	—					
男女共同参画活動 団体支援補助金 (23年度)	ママプロデ ュースとっ とり		200,000	23.6.3	—		概	23.7.1	200,000	
県内で活動する団 体が行う男女共同 参画に関する普及 啓発活動及び関連 事業で先駆的な取 組を補助する (公募により選定)			(補助率:10/10) 200,000	23.6.19	—					
男女共同参画活動 団体支援補助金 (23年度)	鳥取県 自閉症協会		200,000	23.6.3	—		概	23.6.28	200,000	
県内で活動する団 体が行う男女共同 参画に関する普及 啓発活動及び関連 事業で先駆的な取 組を補助する (公募により選定)			(補助率:10/10) 200,000	23.6.16	—					
男女共同参画活動 団体支援補助金 (23年度)	鳥取県 自閉症協会		200,000	23.6.3	—		概	23.6.28	200,000	
県内で活動する団 体が行う男女共同 参画に関する普及 啓発活動及び関連 事業で先駆的な取 組を補助する (公募により選定)			(補助率:10/10) 200,000	23.6.17	—					

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
平成23年度よりん 彩記念日フォーラ ム補助金事業 (23年度)	よりん彩 記念日 フォーラム 2011		750,000	—	—	23.6.15	概	23.4.26	750,000	新規
よりん彩開設10周 年を記念して開催 されるフォーラム に対して補助する	実行委員会	(補助率:10/10) 732,330	23.4.9	—	23.6.9	23.6.29		△17,670		
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	しあわせの たね		120,000	—	—	23.6.24	概	23.4.26	120,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る		(補助率:10/10) 119,636	23.4.9	—	23.6.17	23.7.1		△364		
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	よなごいき いきプロジ ェクト実行 委員会		150,000	—	—	23.6.30	概	23.5.2	150,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る		(補助率:10/10) 150,000	23.4.8	—	23.6.24	23.4.15		23.6.23	—	
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	大山町婦人 会		10,000	—	—	23.5.6	概	23.5.17	10,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る		(補助率:10/10) 10,000	23.4.8	—	23.5.4	23.4.8		23.4.19	—	

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	e・らぼ		150,000	— 23.4.16	—	23.6.23 23.6.22	概	23.5.20	150,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 150,000	23.5.10	23.6.22	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	シングル友 の会		24,000	— 23.5.2	—	23.6.30 23.6.29	概	23.5.23	24,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 24,000	23.5.17	23.6.29	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	米子市女性 団体連絡協 議会		113,000	— 23.5.10	—	23.8.17 23.8.16	概	23.5.31	113,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 113,000	23.5.19	23.8.10	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	境港市女性 団体連絡協 議会		120,000	— 23.4.21	—	23.8.3 23.7.31	概	23.6.6	120,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 120,000	23.5.17	23.7.31	—				



補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	鳥取市むつ みカレッジ		25,000	—	—	23.6.24	概	23.6.10	25,000	新規
					23.5.9	—				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 25,000	23.5.17	23.6.13	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	清谷こども 会PTA		18,000	—	—	23.7.21	概	23.6.15	18,000	新規
					23.6.2	—				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 18,000	23.6.3	23.7.17	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	ママプロデ ュースとっ とり		120,000	—	—	23.9.19	概	23.6.24	120,000	新規
					23.6.9	—				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 119,910	23.6.10	23.9.8	—		23.9.28	△90	
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	浦安町保育 園保護者会		25,000	—	—	23.7.13	概	23.6.24	25,000	新規
					23.6.8	—				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 25,000	23.6.14	23.7.10	—				

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	倉吉市立成 徳小学校P T A		19,000	— 23.5.28	—	23.8.3 23.7.31	概	23.6.28	19,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 15,888	23.6.3	23.7.27	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	倉吉市中学 校・養護学 校P T A連 合会		11,000	— 23.7.5	—	23.8.25 23.8.25	概	23.7.25	11,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 10,788	23.7.6	23.8.18	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	美和小学校 P T A同和 教育推進委 員会		25,000	— 23.7.4	—	23.9.8 23.9.8	概	23.7.25	25,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 25,000	23.7.8	23.8.11	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	鳥取市立国 府東小学校 P T A		25,000	— 23.6.29	—	23.11.1 23.11.1	概	23.8.5	25,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 25,000	23.7.6	23.10.25	—				

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	小田自治公 民館		25,000	— 23.7.21	— —	23.10.1 23.9.28	概	23.8.8	25,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 25,000	23.7.26	23.9.27	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	株式会社ク ラエー		23,000	— 23.8.4	— —	23.9.25 23.9.22	概	23.8.22	23,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 23,000	23.8.5	23.9.21	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	スキルアッ プ女子会		40,000	— 23.8.2	— —	23.9.25 23.9.23	概	23.9.9	40,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 38,115	23.8.5	23.9.22	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	特定非営利 活動法人ト ラベルフレ ンズ		120,000	— 23.8.10	— —	23.11.30 23.11.24	概	23.9.12	120,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 119,996	23.8.16	23.11.24	—				

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	琴浦町立赤 碕小学校PTA		15,000	—	—	23.9.25	概	23.9.12	15,000	新規
					23.8.11	—				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 15,000	23.8.16	23.9.15	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	レディース あすか鳥取		150,000	—	—	23.12.22	概	23.10.4	150,000	新規
					23.8.13	—				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 150,000	23.8.28	23.12.15	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	鳥取湖陵高 等学校PTA		25,000	—	—	23.10.18	概	23.10.7	25,000	新規
					23.9.21	—				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 25,000	23.9.22	23.10.12	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	倉吉西中学 校PTA人 権教育推進 部		25,000	—	—	23.10.28	概	23.10.11	25,000	新規
					23.9.16	—				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 20,416	23.9.22	23.10.19	—		23.11.4	△4,854	

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	米子東病院		25,000	— 23.8.30	— —	23.11.15 23.11.10	概	23.10.12	25,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る。			(補助率: 10/10) 25,000	23.9.21	23.10.24	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	鳥取大学就 職を考える 会		50,000	— 23.9.21	— —	23.12.15 23.12.13	概	23.10.12	50,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る。			(補助率: 10/10) 50,000	23.9.29	23.12.9	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	新日本婦人 の会鳥取県 本部		120,000	— 23.9.20	— —	23.11.30 23.11.30	概	23.10.18	120,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る。			(補助率: 10/10) 120,000	23.9.22	23.11.26	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	公的保育制 度を守り豊 かな保育を もとめる鳥 取県実行委 員会		120,000	— 23.9.22	— —	23.12.13 23.12.7	概	23.10.18	120,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る。			(補助率: 10/10) 117,600	23.9.29	23.11.30	—				

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認	着手	額の確定	支出の状況			備考
				又は内示年月日	年月日	年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付申請	完了	検査				
				年月日	年月日	年月日				
				交付決定	実績報告	審査・現地 調査年月日				
				年月日	年月日	年月日				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	世界の家族 のカタチ☆ リサーチチ ーム		32,400 (補助率:10/10)	—	—	23.12.21	概	23.10.18	32,400	新規
				23.9.22	—	23.12.21				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			25,066	23.9.29	23.12.16	—		23.12.27	△7,334	
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	とっとりグ ランマ倶楽 部		70,000 (補助率:10/10)	—	—	23.12.4	概	23.10.21	70,000	新規
				23.9.8	—	23.11.29				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			68,377	23.9.21	23.11.20	—		23.12.15	△1,623	
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	東部学園さ くら幼稚 園・さくら 保育園PT Aほほえみ 部		25,000 (補助率:10/10)	—	—	23.12.6	概	23.10.25	25,000	新規
				23.9.30	—	23.12.4				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			25,000	23.10.5	23.12.1	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	琴浦町男女 共同参画推 進会議		113,000 (補助率:10/10)	—	—	23.12.25	概	23.10.25	120,000	新規
				23.9.27	—	23.12.23				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			110,945	23.10.5	23.12.22	—				

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認	着手	額の確定	支出の状況			備考
				又は承認年月日	年月日	年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付申請	完了	検査				
				年月日	年月日	年月日				
				交付決定	実績報告	審査・現地 調査年月日				
				年月日	年月日	年月日				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	エンカレッ ジ@山陰		120,000	—	—	—	概	23.10.25	120,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 120,000	23.10.1	—	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	八頭町男女 共同参画推 進会議(船 岡支部)		120,000	—	—	23.12.15	概	23.11.1	120,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 120,000	23.9.26	—	23.12.14				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	米子市倫理 法人会		25,000	—	—	23.12.6	概	23.11.1	25,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 25,000	23.10.14	—	23.12.4				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	鳥取県学童 保育連絡協 議会		25,000	—	—	23.12.4	概	23.11.11	25,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 25,000	23.9.12	—	23.11.29				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	鳥取県学童 保育連絡協 議会		25,000	—	—	—	概	23.11.11	25,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 25,000	23.9.27	23.11.28	—				

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	倉吉市職員 労働組合女 性部		25,000	—	—	23.12.6	概	23.11.22	25,000	新規
			(補助率:10/10)	23.11.8	—	23.12.4				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			25,000	23.11.9	23.12.2	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	株式会社寿 電気		14,390	—	—	23.11.24	精	23.11.30	14,390	新規
			(補助率:10/10)	23.10.14	—	23.11.19				
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			14,390	23.10.19	23.11.17	—				
よりん彩活動支援 (23年度)	倉吉東高等 学校育友会		25,000	—	—		概	23.12.2	25,000	新規
			(補助率:10/10)	23.10.26	—					
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			25,000	23.11.2	23.12.28	—				
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	倉吉東保育 園保護者会		20,000	—	—		概	23.12.2	20,000	新規
			(補助率:10/10)	23.11.15	—					
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			20,000	23.11.19						



補助金等の名称 (補助金の倉設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算払 精算払 の別	支 出 年月日	金 額	
よりん彩活動支援 事業 (23年度)	WayWa yスクール		120,000	—	—		概	23.12.16	120,000	新規
男女共同参画社会 の実現に向け、県 内で活動する団 体、グループ等が自 ら企画し開催する 普及啓発事業に対 して支援、補助す る			(補助率:10/10) 120,000	23.10.4	—					
									3,695,242	
単 県 分 計										
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(3) 交付金 該当なし

## (4) 委託料

(平成23年12月31日現在) (単位:円)

予算科目 (目)	国 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日) 契約形態	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日 契約額	契約 期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
企画総務費	単 県	図書館システム ウェア保守委託	(株)富士通中 国システムズ鳥取 事業所長	378,000	(23.4.1) 378,000	23.4.1 ~ 24.3.31	23.3.25 (免除)	23.4.30 他	精	23.5.20 他	252,000	
企画総務費	単 県	図書情報提供 サービス業務委 託	(株)富士通 中国システムズ鳥 取事業所長	630,000	(23.4.1) 630,000	23.4.1 ~ 24.3.31	23.3.25 (免除)	23.4.30 他	精	23.5.20 他	420,000	
企画総務費	単 県	平成23年度共 同参画時代の 自分磨きセミナー	鳥取県男女共 同参画をすす めるネットワ ーク	570,000	(23.10.18) 570,000	23.10.18 ~ 24.3.31	23.10.18 (免除)	未完了 未完了	概	23.11.8	570,000	
企画総務費	単 県	男の人生マナ ジメント講座委託 事業業務委託	特定非営利活 動法人がいな ネット	300,000	(23.7.12) 300,000	23.7.12 ~ 24.12.31	23.7.7 (免除)	23.12.31 (予定) (未定)	概	23.7.19	300,000	
企画総務費	単 県	県民企画によ る人材育成協 働事業業務委 託委託	特定非営利活 動法人KIRALI	200,000	(23.8.9) 200,000	23.8.9 ~ 24.3.31	23.7.5 (免除)	未完了 未完了	概	23.8.22	200,000	

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考		
				予定価格	契約年月日 契約額	契約 期間			契約 年月日 契約額	契約 期間	支出 区分		支出 年月日	金額
企画総務費	単県	県民企画による人材育成協働事業業務委託	鳥取大学ワークインバランス支援センター	200,000	(23.8.24) 200,000	23.8.24 ~ 24.3.31	23.7.5 (免除)	未完了	概	23.9.12	200,000			
予定価格が20万円未満のもの											170,000	県民企画による人材育成協働事業業務委託(保育サポートプログラム)		
"											160,000	まちを元気にする女性塾事業業務委託(倉吉男女共同参画推進会議)		
"											160,000	まちを元気にする女性塾事業業務委託(三朝町男女共同参画推進会議)		
"											160,000	まちを元気にする女性塾事業業務委託(境港市女性団体連絡協議会)		
"											160,000	まちを元気にする女性塾事業業務委託(日野郡男女共同参画連絡会)		
目計														
合計											2,752,000			

13 工事請負費調べ 該当なし

14 財産に関する調べ

(1) 公有財産 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成23年12月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 40,605	円 81,470	円 75,290	円 46,785	(切手)@5:1枚@10:172枚@50:142枚 @80:250枚@120:106枚@140:1枚 (葉書)@50:100枚@往100:1枚
収入印紙					なし
収入証紙					なし
タクシークーポン券					なし
鉄道バスプリペイドカード					なし
合 計	40,605	81,470	75,290	46,785	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成23年12月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
枚 32	枚 0	5枚 7,100円	枚 27

(3) 債 権 該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし

16 借受不動産明細調べ 該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

20 備品の処分状況調べ 該当なし

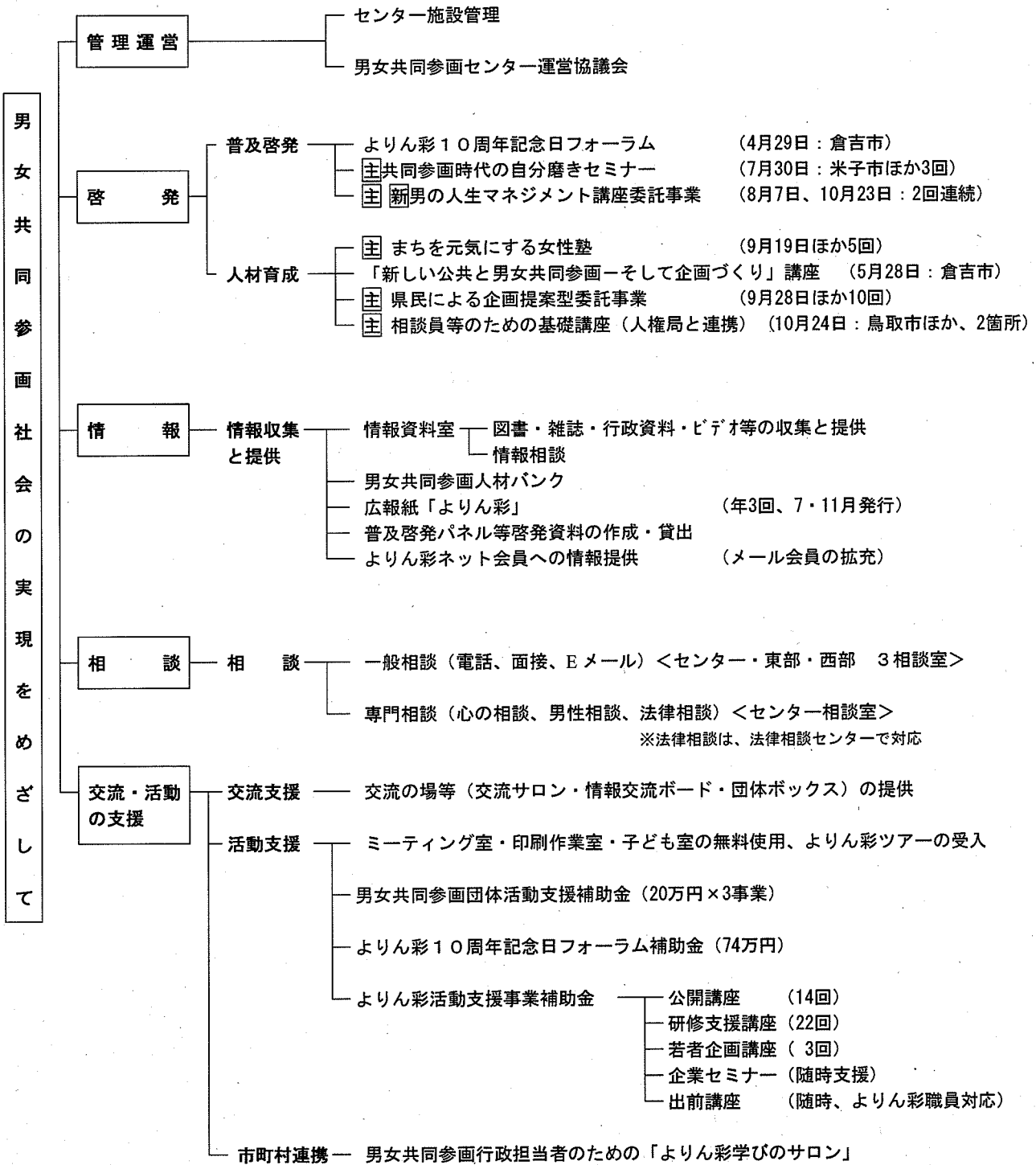
21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

2.2 普及啓発・人材育成事業等の概要

(1) 事業実施概要

男女共同参画センター事業体系図（平成23年度）

H23.12.31現在



※ 男女共同参画推進員事務局 男女共同参画に関する苦情等の受付、審査を行う第三者機関（男女共同参画推進員）の事務局

注：主は、主な事業 新は、新規事業を示す。

## (2) 講座・セミナー等の開催状況

平成23年12月31日 現在

区分	開催回数				参加人数				主なセミナー・講座名
	平成23年度 12月末現在 (回)	平成22年度 12月末現在 (回)	増減数 (回)	増減率 (%)	平成23年度 12月末現在 (人)	平成22年度 12月末現在 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)	
普及啓発 関係	6	(8) 4	2	50	1,016	(757) 407	609	149.6	よりん彩記念日フォーラム 主 共同参画時代の自分磨きセミナー 主 男の人生マネジメント講座委託事業
人材育成 関係	21	(12) 14	7	50	557	(597) 407	150	36.9	主 女性相談にかかわる相談員等 のための基礎講座 主 まちを元気にする女性塾 「新しい公共と男女共同参画— そして企画づくり」講座 主 県民による企画提案型委託事業
活動支援 事業関係	93	(70) 56	37	66.1	4,459	(3,836) 3,312	1,147	34.6	
うち公開 講座	14	(16) 11	3	27.3	1,190	(1,524) 1,237	△47	△3.8	
うち研修 支援講座	22	(30) 24	△2	△8.3	1,099	(1,035) 925	174	18.8	
うち若者 企画講座	3	(1) 1	2	200	43	(16) 16	27	168.8	
うち出前 講座	53	(22) 19	34	178.9	2,007	(1,111) 984	1,023	104.0	
うち企業 セミナー	1	(1) 1	0	0	120	(150) 150	△30	△20	
合計	120	(90) 74	46	62.2	6,032	(5,190) 4,126	1,906	46.2	

※( )は、前年度の3月31日現在

## (3) 施設利用者数

平成23年12月31日 現在

区分	利用日数				利用人数			
	平成23年度 12月末現在 (日)	平成22年度 12月末現在 (日)	増減数 (日)	増減率 (%)	平成23年度 12月末現在 (人)	平成22年度 12月末現在 (人)	増減数 (人)	増減率 (%)
交流サロン	233	(308) 233	0	0	13,531	(17,789) 13,945	△414	△3.0
印刷作業室	185	(225) 171	14	8.2	663	(665) 486	177	36.4
ミーティング室	139	(190) 142	△3	△2.1	1,477	(1,726) 1,306	171	13.1
子供室	225	(294) 225	0	0	3,802	(5,221) 4,200	△398	△9.5
相談室	95	(124) 95	0	0	156	(177) 139	17	12.2
計	877	(1,141) 866	11	6.1	19,629	(25,578) 20,076	△447	△2.2

※( )は、前年度の3月31日現在

23 情報収集・提供事業の概要

(1) 事業実施概要

男女共同参画社会の形成に関する情報を幅広く収集、提供している。

- ア 情報資料室：①図書、ビデオ、行政資料、雑誌等の閲覧、貸出 ②図書の企画展示 ③情報相談
- イ インターネットパソコンの無料利用サービス
- ウ 男女共同参画人材バンク
- エ 広報紙の発行（12月末現在2回、年間3回予定）
- オ 啓発用パネルの貸出（随時）

(2) 情報収集等の状況

平成 23年 12月 31日 現在

区 分		平成23年度 12月末現在	平成22年度 12月末現在	増減数	増減率 (%)
図 書 (一般・行政 郷土・児童)	資 料 数	11,093	(10,450) 10,227	866	8.5
	貸 出 数	4,441	(4,885) 3,501	948	27.1
雑 誌	資 料 数	1,834	(1,811) 1,761	73	4.1
	貸 出 数	480	(451) 332	148	44.5
映像資料	資 料 数	432	(423) 423	9	2.1
	貸 出 数	159	(241) 202	△43	△21.3
合 計	資 料 数	13,359	(12,684) 12,411	948	7.6
	貸 出 数	5,080	(5,577) 4,035	1,045	25.9
利用登録者数 (人)		2,293	(2,078) 2,027	266	13.1
企画展示の開催回数 (回)		7	(13) 10	△3	△30
情報相談の件数		261	(273) 221	40	18.1
男女共同参画人材バンク 登録者数 (人)		91 《 2 》	92 《 0 》	△1 《 2 》	△1 《 200 》

※( )は、前年度の3月31日現在

《 》は、当該年度の新規登録者数で内書



24 相談事業等の概要

(1) 事業実施概要

相談室	所在	実施日	相談員	相談内容
センター	倉吉未来中心内	火～日曜日	2名	一般相談、専門相談
東部相談室	県庁第2庁舎1階	月～金曜日	〃	一般相談、専門相談
西部相談室	米子コンパニオンセンター4階	月～金曜日	〃	一般相談、専門相談

専門相談

専門相談名	法律相談	心の相談	男性相談
相談員	弁護士	女性の臨床心理士	男性の臨床心理士

(2) 相談員の配置状況

相談統括・・・常勤職員 1名（次長兼企画員）

相談員・・・非常勤職員 6名（センター、東部、西部相談室に各2名ずつ配置）

専門相談員・・・法律相談 弁護士

毎週土曜日 午前9時30分～正午…法律相談センター鳥取、倉吉

毎週火曜日 午後3時～7時…法律相談センター米子

心の相談 臨床心理士

（第1・3水曜日午前9時～正午、第2・4水曜日 午後2時～5時）

男性相談 臨床心理士（第1土曜日午後3時～6時）

(3) 相談件数

平成23年12月31日 現在

区分	平成23年度(12月末現在)					平成22年度(12月末現在)					比較(計)	
	センター (件)	東部 (件)	西部 (件)	メール (件)	計 (件)	センター (件)	東部 (件)	西部 (件)	メール (件)	計 (件)	増減数 (件)	増減率 (%)
一般相談	648	457	541	2	1,648	(913)	(539)	(721)	(10)	(2,183)	△46	△2.7
専門相談	69	2	12	0	83	(90)	(-)	(-)	(-)	(90)	16	23.9
合計	717	459	553	2	1,731	(1,003)	(539)	(721)	(10)	(2,273)	△30	△1.7
DV関係 (再掲)	25	0	5	1	31	(23)	(4)	(2)	(0)	(39)	17	120
一般 相談	25	0	5	1	31	(21)	(4)	(0)	(0)	(25)	18	138
専門 相談	0	0	0	0	0	(2)	(-)	(-)	(-)	(2)	△1	△100

※一般相談 …… 家族・人間関係等

専門相談 …… 法律・心理・男性等

DV関係 …… 一般相談及び専門相談の再掲(内書き)

( )は、前年度の3月31日現在

25 活動・交流の支援の概要

(1) 事業実施概要

ア 施設設備の無料提供 ①交流サロン ②ミーティング室 ③印刷作業室 ④子ども室

イ 団体活動への支援 ①交流・情報交換の機会の提供 ②団体ボックス

ウ 男女共同参画活動支援補助金（事業公募）により、普及啓発事業及び関連事業で先駆的な取り組みを行う団体に助成

エ よりん彩活動支援事業補助金により、県民が自ら企画し開催する事業に対して助成

オ よりん彩学びのサロン 市町村担当者が男女共同参画に関する理解を深め、担当業務に関する情報交換ができるネットワーク構築の場を提供

・第1回(5/12) 参加者数 14人

○情報交換(各市町村平成23年度主な施策等、よりん彩平成23年度事業、学びのサロン今年度の計画)

- ・第2回(5/28)
    - 講演とワークショップ「新しい公共と男女共同参画」(企画力向上セミナー)
  - ・第3回(東部6/30、中部6/27、西部6/27) 参加者 19人
    - 第3次鳥取県男女共同参画計画(中間取りまとめ素案)の説明
    - 意見交換
  - ・第4回(東部9/1、中部8/29、西部8/30) 参加者 21人
    - 東部 情報交換「男女共同参画推進計画策定後の啓発に関する取り組み」
    - 中部 報告「男女共同参画推進計画策定までの流れ」
    - 西部 講演「住民をひき付ける事業・企画のつくり方及び市町村担当者の役割」 意見交換
  - ・第5回(10/4) 参加者 16人
    - 講演「男女共同参画普及啓発事業の立て方・魅力ある企画づくり」
    - 講師：出雲市男女共同参画センター 男女共同参画マネージャー 岡本康子さん、園山真由美さん
  - ・第6回(2/23) 実施予定
    - 講演「女性のキャリア形成支援セミナーの企画・運営について」
    - 講師：(財)女性労働協会 女性就業支援センター 女性就業支援専門員 宮越泰子さん
    - 情報交換 最近の状況、来年度事業について
- ※市町村担当者を対象とした「男女共同参画事業の企画力向上を目的とした現地視察研修」(7/6) 参加者 7人
- 出雲市男女共同参画センター くすのきプラザ視察
  - 魅力ある企画づくり、効果的な広報についての研修

(2)よりん彩ネット利用者数

平成23年12月31日 現在

区 分	平成23年度(12月末現在)				平成22年度(12月末現在)				増 減			
	東部 (人)	中部 (人)	西部 (人)	計 (人)	東部 (人)	中部 (人)	西部 (人)	計 (人)	東部 (人)	中部 (人)	西部 (人)	計 (人)
個 人	18	23	21	62	( 17 ) 17	( 23 ) 23	( 21 ) 21	( 61 ) 61	1	0	0	1
団 体	35	65	15	115	( 35 ) 35	( 66 ) 67	( 15 ) 15	( 116 ) 117	0	△2	0	△2
計	53	88	36	177	( 52 ) 52	( 89 ) 90	( 36 ) 36	( 177 ) 178	1	△2	0	△1

( )は、前年度の3月31日現在

26 男女共同参画推進員の状況

(1)名簿

氏 名	職 業	住 所
赤本充子(あかもと みちこ)	公民館職員	倉吉市
落合 潮(おちあい うしお)	大学名誉教授	米子市
田中俊一(たなか しゅんいち)	元会社役員	鳥取市
吉本由希(よしもと ゆき)	弁護士	鳥取市

(2)活動状況

①申出処理件数(平成23年12月31日現在)

区 分		19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	合 計
処 理 件 数	前年度繰越	0	0	0	1	0	1
	新規申出	2	2	2	1	1	8
	合 計	2	2	2	2	1	9
	次年度への繰越	0	0	1	0	0	1
審 査 結 果	審 査 中						
	勸 告	1	0	0	0	0	1
	意見公表(助言)	1	2	1	2	1	7
	棄 却	0	0	0	0	0	0
	却 下	0	0	0	0	0	0
	合 計	2	2	1	2	1	8
審 査 中							

②申出処理状況(平成23年12月31日現在)

ア 平成23年度第1号申出

[ 男性が育児に参加しやすい職場づくりに関する苦情 ]

申出内容	処理経過	審査結果概要
<p>県は、「子育て王国」と言っているが、夫は連日の長時間勤務や上司からの断れない誘いのために育児に関わることができない。経営者の意識改革を始めとし、子育てや健康を大事にする社会にしてほしい。</p>	<p>平成23年8月7日受付</p> <p>○第1回推進員会議(8/17) ○第2回推進員会議(9/16) ○第3回推進員会議(10/6) ○第4回推進員会議(10/27) ○第5回推進員会議(11/24) ○審査結果最終決定(12/7) ○意見公表、県関係機関へ審査結果通知(12/15)</p> <p>同日、県雇用人材総室労働政策室、子育て応援課、男女共同参画推進課、家庭・地域教育課への趣旨説明及び意見交換</p>	<p>意見公表 平成23年12月15日</p> <p>(1) 県は、企業対象のセミナー等を実施する場合、子育て中の社員に対する経営者の配慮や理解を促すよう、子育て支援の視点を取り入れた内容を積極的に盛り込むべきである。</p> <p>(2) 県は、男性の子育てを支援する施策を全ての企業経営者に対して広く周知するとともに、仕事と育児の両立に配慮した具体的な成功事例を紹介するなど、男性の意識啓発を促す効果的な企画を実施すべきである。</p> <p>(3) 県は、企業を含む県民全体で子育て世帯を応援する気運の醸成を図るために、広報や啓発の方法を根本から見直し、関係情報やセミナーの告知方法を工夫されたい。</p> <p>(4) 県は、上記(1)(2)(3)を推進するため、関係部署だけの推進に終わることなく相互間の連携をなお一層強化し、県庁全体として取り組みを進めるべきである。</p>

○ 意見、要望等

なし